



平成 29 年 9 月 29 日

各 位

会 社 名 株式会社システムソフト
代表者名 代表取締役社長 岡 部 正 寛
(コード 7 5 2 7 東証第一部)
問合せ先 執行役員管理本部長 森 玲 子
TEL 0 9 2 - 7 3 2 - 1 5 1 5

通期業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、平成 29 年 9 月 29 日開催の取締役会において、以下のとおり、最近の業績の動向等を踏まえ、平成 28 年 10 月 31 日に公表しました業績予想につきまして、平成 29 年 9 月期（平成 28 年 10 月 1 日～平成 29 年 9 月 30 日）の業績予想を修正することとしましたので、お知らせいたします。

記

1. 平成 29 年 9 月期通期個別業績予想数値の修正（平成 28 年 10 月 1 日～平成 29 年 9 月 30 日）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	3,800	457	434	346	5.12
今回修正予想 (B)	3,590	130	100	60	0.88
増減額 (B-A)	△210	△327	△334	△286	—
増減率 (%)	△5.5	△71.6	△77.0	△82.7	—
(ご参考) 前期実績 (平成 28 年 9 月期)	3,528	443	384	310	4.58

2. 修正の理由

当社におきましては開発案件の受注が下期に集中する傾向があり、今期末の納品見込み、大型案件の契約目途が明らかになってまいりましたので、それらを集計の結果、前回発表予想を修正するものであります。

マーケティング事業において、マーケティングに対する手法の多様化や他社との競合により、コンサルティング分野は厳しい状況が続き、利益率の高い案件の契約更新につながらず、利益率が低下いたしました。原価を低減するため一部外注費の見直し等を行いました。セグメント利益は 250 百万円の減少となり、改善には至りませんでした。

また、システムソリューション事業は比較的順調に推移したものの、当第 4 四半期会計期間（平成 29 年 7 月 1 日～平成 29 年 9 月 30 日）に売上が見込まれたシステムコンサルティング案件の受注と納期が次期にずれこんだことにより、マーケティング事業の大幅な落ち込みをカバーするには至りませんでした。

これらの結果、売上高については前期実績を上回るものの当初予想より 210 百万円減少する 3,590 百万円を見込んでおります。

営業利益については、上記の売上減少と合わせてシステム投資等の費用増加を要因として当初予想より 327 百万円減少する 130 百万円を見込んでおります。

経常利益については、上記要因により当初予想より 334 百万円減少する 100 百万円を見込んでおります。

当期純利益については、上記要因と合わせて固定資産減損損失 40 百万円を要因として当初予想より 286 百万円減少する 60 百万円を見込んでおります。

なお、配当につきましては、今後の事業状況を踏まえて検討していくこととし、現時点の配当予想は修正ございません。

<ご注意>

上記に記載した予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の業績は、様々な要因により上記予想数値と異なる場合があります。

以 上